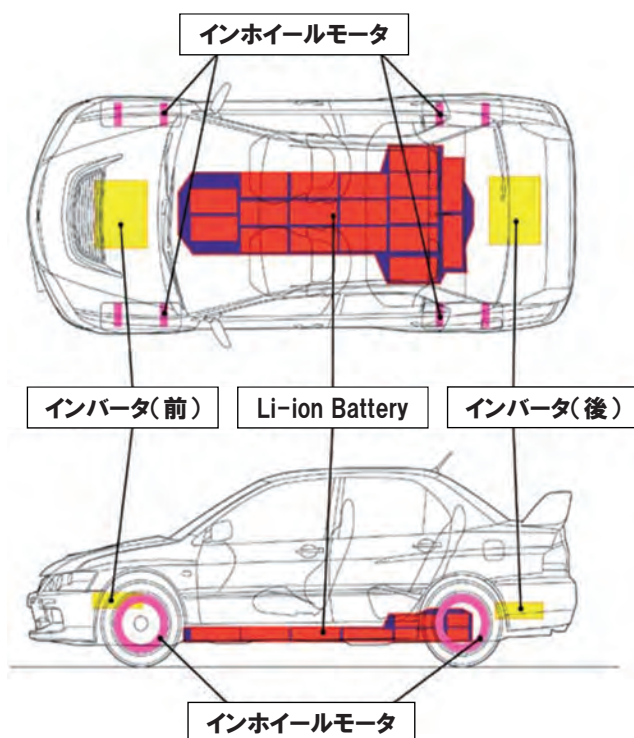
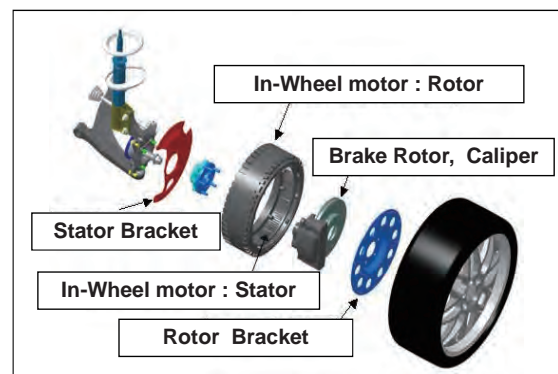


インホイールモータ技術の可能性



50kW×4 = 200 kW (270ps) IWM

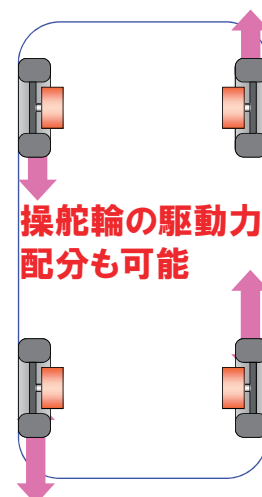
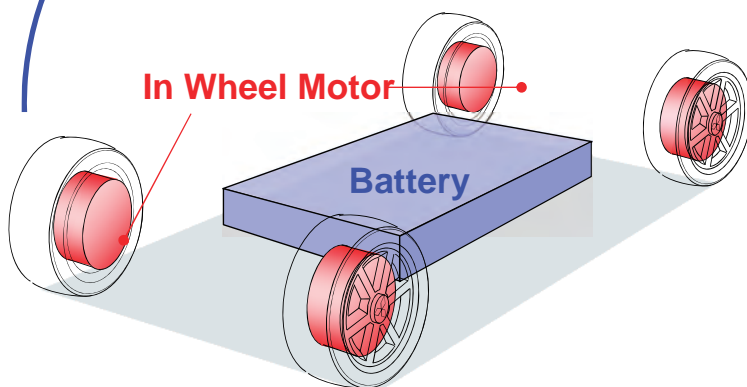


Outer Rotor type In-Wheel Motor

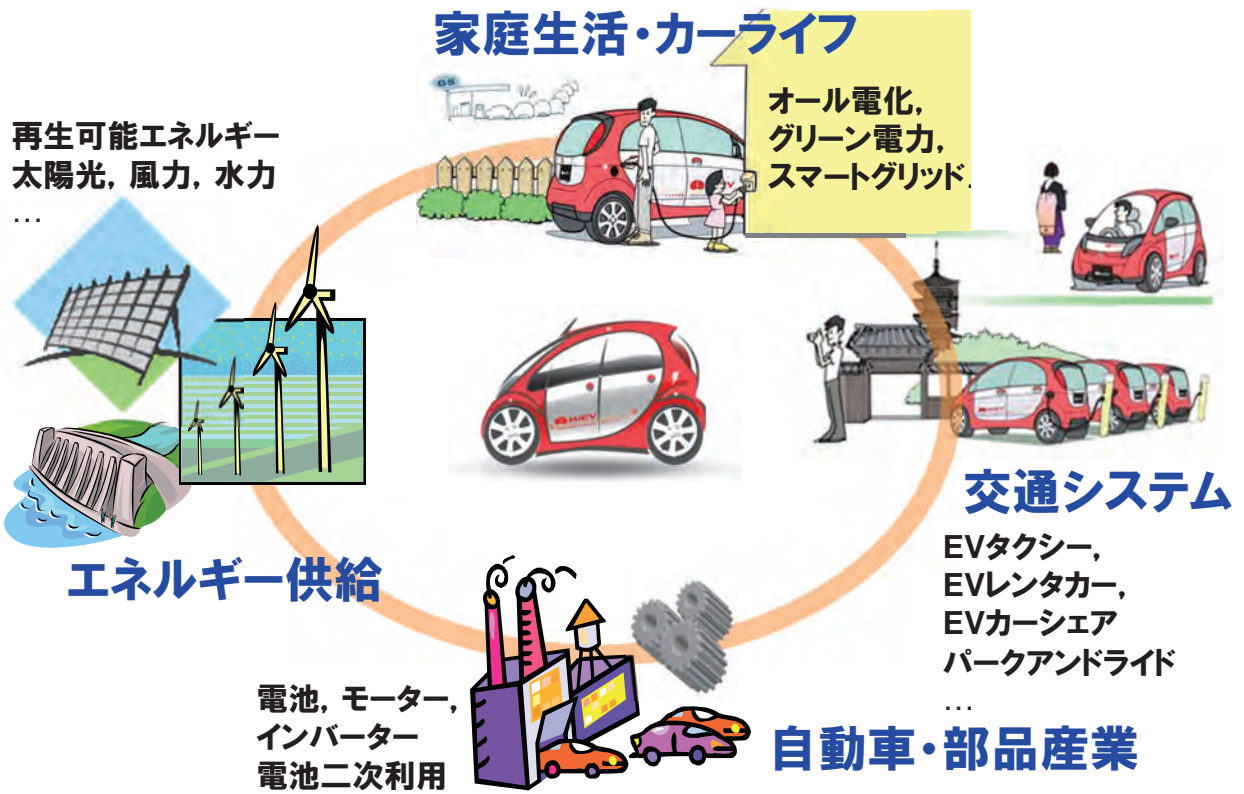
インホイールモーターの可能性

セダン、ワゴン、ワンボックス？
従来の自動車の概念にとらわれない
自由なデザイン・レイアウトが可能

4輪の駆動力を自在に
制御し車両挙動を安定化
高性能のスリップ制御



電気自動車をもたらすもの



おまけ. アウトランダーPHEVの紹介

アウトランダーPHEV 開発コンセプト

『 EVの特長(良さ)をSUVでお客様に提供する 』

<EVの特長(良さ)>

- ・高い環境性能
- ・低いランニングコスト
- ・優れた加速性能
- ・高い静粛性
- ・滑らかで上質な走り

<SUVに必要な性能>

- ・長い航続距離
- ・4WD
- ・広い居住/荷室空間

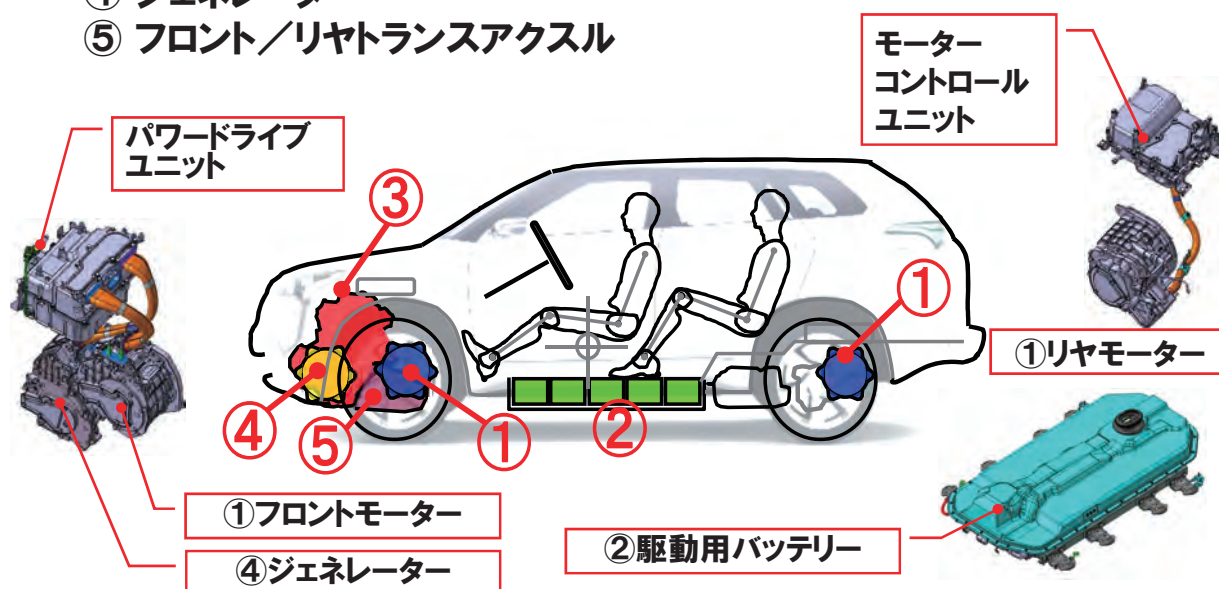
プラグインハイブリッドEVシステム
『アウトランダーPHEV』



アウトランダーPHEV システム概要

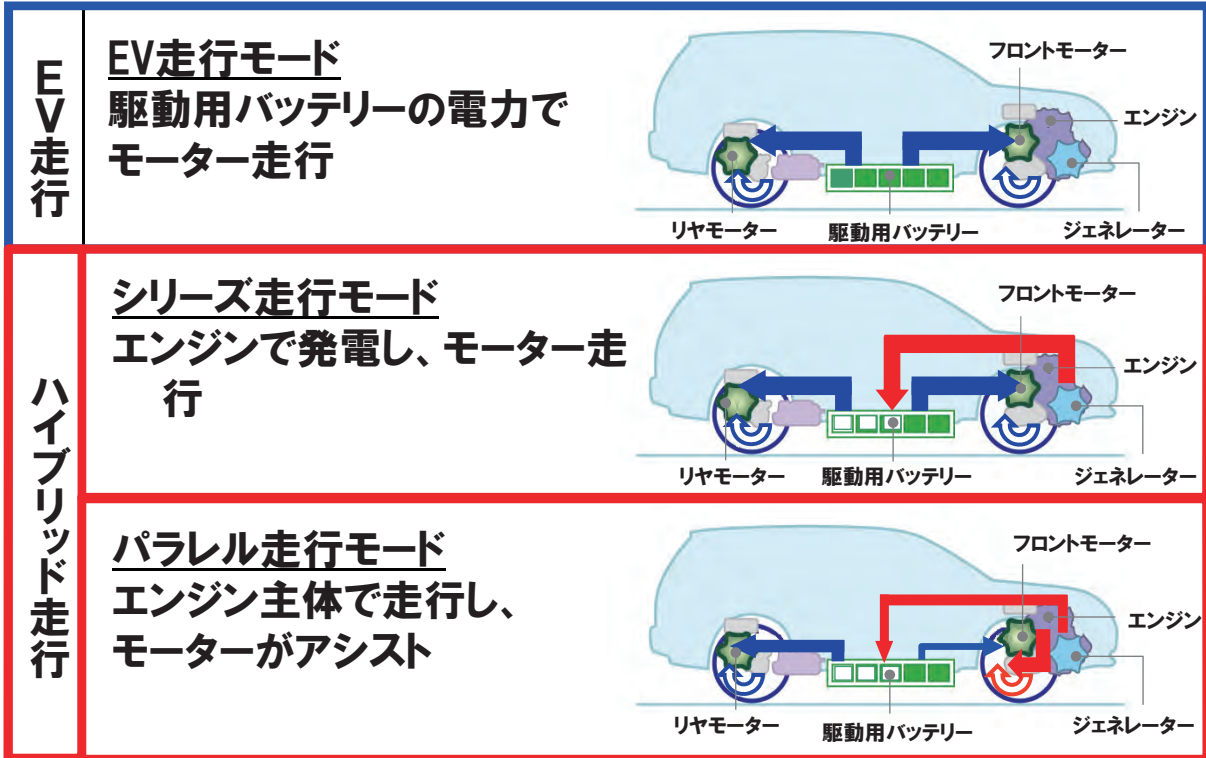
SUVとしての居住空間、荷室容量を損なわないコンパクトなシステム

- ① フロント/リヤモーター (最高出力:60kW x 2)
- ② 大容量駆動用バッテリー (容量:12kWh)
- ③ 2.0L 4気筒 MIVECエンジン
- ④ ジェネレーター
- ⑤ フロント/リヤトランスアックスル



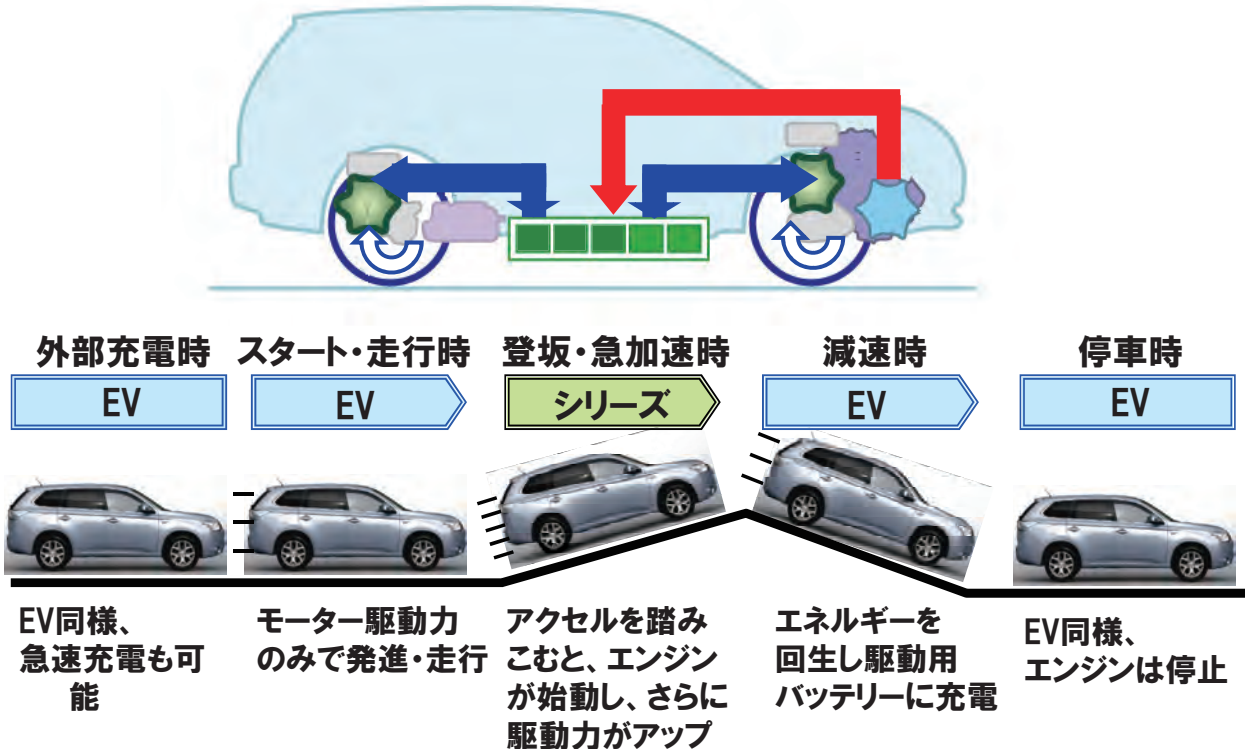
アウトランダーPHEV 走行モード

最適な走行モードを走行状況にあわせて自動で選択



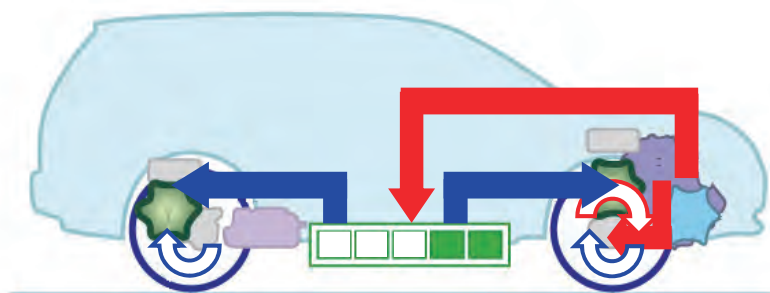
アウトランダーPHEV 走行モード

プラグインハイブリッドEVシステムの走行例(市街地)



アウトランダーPHEV 走行モード

プラグインハイブリッドEVシステムの走行例(市街地～郊外)



市街地 (電池残量大)	高速 (電池残量大)	高速 (電池残量小)	高速追い越し	市街地 (電池残量小)
EV	EV	パラレル	パラレル	シリーズ
EV走行	EV走行で 最高120km/h まで走行可	エンジンの駆動力 で走行しながら、 バッテリーも充電	エンジン走行に 加え、モーターで アシスト	エンジンで発電 しながら モーターで走行

アウトランダーPHEV 商品特長

大容量の駆動用バッテリーによる新しいクルマの使い方

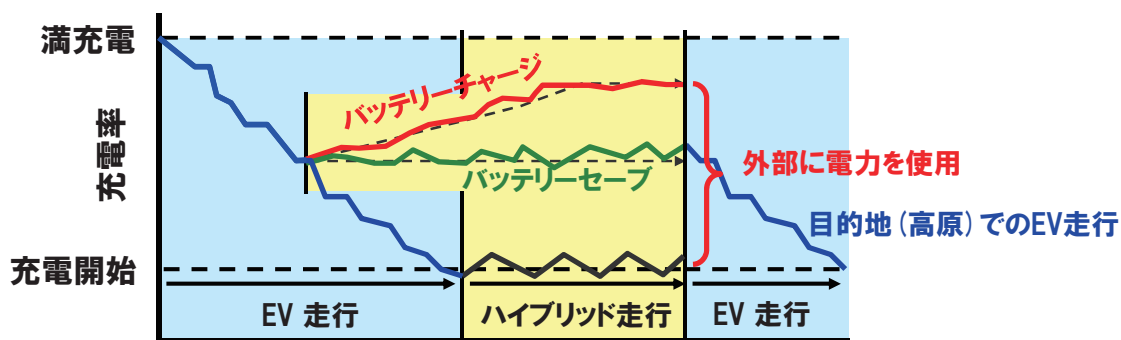
バッテリーセーブモード

- ・充電した電力を使わずハイブリッド走行を行い駆動用バッテリー残量をキープ
- ・ドライバーの意思で駆動用バッテリー残量をキープし、充電設備がない場合でもEV走行が可能



バッテリーチャージモード

- ・停車中/走行中にかかわらずエンジンを作動させ駆動用バッテリーへ充電
- ・蓄えた電力は移動先でのEV走行で使用したり、00V AC電源(後述)で活用することが可能



アウトランダーPHEV 商品特長

大容量リチウムイオン電池に充電された電力を、走行以外でも活用できるように、最大1500WのAC100V電源コンセントを搭載

- ✓ フル充電で、一般的な家庭での約1日分の電力を供給可能
- ✓ さらにエンジンによる発電を加えると、約10日間分の電力を供給可能



アウトランダーPHEV 商品特長

